



# OSAKA・II ZONTA CLUB

大阪 II ゾンタクラブ創刊号（1994年3月）



## 大阪 II ゾンタクラブ発会

大阪 II ゾンタクラブ会長 西 麗子

平成5年8月26日は私達にとり忘れられぬ日となりました。その日、大阪 II ゾンタクラブが世界で1433番、日本で30番目のクラブとしてシカゴの本部より正式に認可されたのです。ゾンタとは、ご存知の様に『誠実』や『正直』を意味します。1919年に設立されたゾンタクラブは現在約36,000人のメンバーを有しており、職業は政治家、企業家、学者、教育家、医師、法律家、芸術家など多彩で、それぞれの分野で活躍しています。ゾンタの目的とするところは、国際平和の推進のため地球レベル、地域レベルの奉仕を行うこと及び女性の地位の向上を図ることの二点に要約できるとおもいます。

ゾンタのこの2つの目的を達成するために私達ゾンシャンは、お互いに切磋琢磨して国際情勢を知り、論議をし、友情を深め、自分を高めていくことができると思います。また知らない分野の仕事を知ることにより、視野を広げ Quority of Life の向上を目指してまいりたいと思います。

こう考えてみると、ゾンタの基本は、“和”ということができると思います。“和して同ぜず”的精神でゾンタクラブの高邁な目標に向かい、私達は手をつなぎ一歩一歩着実に歩んでいきましょう。皆様どうかよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、私達大阪 II ゾンタクラブの発足に際して物心両面で大きなご支援をしていただいた SOM クラブ佐々木静子会長を始めとする大阪 I ゾンタクラブの諸先輩に心から御礼申し上げます。新クラブに対して、今後ともご指導ご鞭撻をお願いする次第です。

## 国際ゾンタ大阪 II クラブの発足によせて

SOMクラブ 大阪 I ゾンタクラブ会長 佐々木 静子

大阪 II ゾンタクラブの皆様、ご発足おめでとうございます。いよいよ待望の3月10日の認証状伝達式も近づいてまいりました。皆様のお喜びも如何ばかりかと存じ上げますが、私共 SOM クラブにとりましても、この上ない慶びでございます。大阪 I クラブ全会員を代表して、心より御祝詞を申し上げます。

大阪には40年近い歳月、ゾンタクラブは一つしかございませんでした。働き盛りの諸姉メンバーに加わって頂けるよう努力を続けてまいりましたが、その過程において、大阪には素晴らしい40才代、あるいはもっとお若い有能で魅力的な人材が各界に育っておられることを痛切に感じました。

このフレッシュで活力溢れる女性達にご登場頂いて、II クラブを誕生させることが出来れば、大阪の女性の地位向上、関西の活性化のための原動力にもなって頂けると、私共は II クラブの設立を念願いたしました。いま、リーダーシップに富む西麗子会長のもと、II クラブの皆様がよりよいクラブ作りに燃やされる熱意と意気込みには、本当に頭の下がる思いが致します。

本年は関西新空港誕生の年、そのオープンに先立って、II クラブの皆様が国際的にも力強く羽ばたかれることは大変意義あることと存じます。大阪 II ゾンタクラブのご発展を心よりお祈り申し上げます。

# INFORMATION EACH MEMBER

## 会員紹介

- ① 誕生日
- ② 趣味
- ③ ゾンタに期待すること (100字以内)
- ④ 御自分のPRをどうぞ (100字以内)



飯島 恵里 (金工・彫金作家)

- ① 6月7日
- ② フクロウ(鳥)のコレクション
- ③ めまぐるしく移り変わる時代に応じた、ピントはずれのない奉仕活動である事を期待致しております。
- ④ 仕事も家事も無理せず、力まず、マイペースでモットーにしております。少々やっかいな事件に遭遇しても、前向きにプラス思考で対処する様に心がけております。

牛田三千子 (佐々木法律税務事務所副所長)

- ① 1月1日
- ② テニス、ゴルフ、ミュージカルを見ること
- ③ 多方面で活躍中のゾンシャンの皆様のいろいろな感性、いろいろな話題、いろいろな生き方に触れることができること。そしてメンバーが仲良く、おばあさんになるまで一緒に奉仕活動が出来れば最高です。
- ④ 丈夫で長持ち、スポーツ大好き人間の私。でも3ヶ月前にグラススキーでねんざした指がまだ治りません。いつまでもはたちじゃないよ、とは娘の弁。よく働きよく遊ぶことをモットーに人生後半頑張ります。よろしく。



大森 翠 (画家・京都市立芸術大学講師)

- ① 4月12日
- ② スキー、旅行、音楽、映画
- ③ 目的をより明瞭にし、多忙にご活躍の方々の時間を割いて差引きゼロになる事の無いよう、効率よい方法をとって活動すべき。むしろ第Ⅰゾンタの反省点を拝聴し、より良く且つ独自な第Ⅱゾンタをめざしたい。
- ④ 口は悪いが、悪意のないのが長所で短所。真実の価値を求めて絵をかき続けてきた事に誇りを持っている。世の中の既成概念やあらゆる価値観から自由でありたい。これは日本の社会では非常に生き辛い。常に異邦人の心境。

柿木 道子 (レストランくいだおれ経営)

- ① 12月12日
- ② 南画、書(かな)、編物
- ③ 異業種の人達と交流出来るので、巾広い知識が得られ、日々が新たにリフレッシュされる様な人のつながりを期待し、私も努力します。末長くおつき合い出来る様、余り無理をしない計画づくりでありたい。
- ④ 自分のPRにあれこれ頭をひねりましたが、PR出来る事が何もない。真面目でがむしゃらだった若い時を通りすぎ、能力、命ともに限りのあることを痛感。ま、ゆっくり、ぼちぼちいこか!!と思っている今日このごろです。



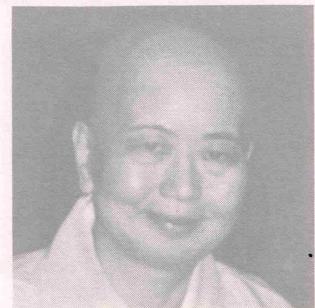


笠置 伸子（宝石デザイナー）

- ① 1月10日
- ② 宝石デザイン
- ③ 様々な職業を持った人達と上下の関係なく、交友を深め色々な情報を得るとともに、社会奉仕を通じて、人間的に自分自身をより磨ければと考えています。
- ④ 宝石の勉強に入ると共に子育てをしながら、米国と英国の鑑定士を修得し、その後それを生かしてデザインの道に進みました。一つの事を、コツコツと出来る性格だと考えています。

川嶋 妙香（社会福祉施設施設長）

- ① 8月12日
- ② 書道、華道、読書、絵画、音楽鑑賞
- ③ 世界の平和と福祉に貢献し、全ての人々が人種・性別に拘らず自由に自己表現出来得る社会の発展の為寄与し、特に女性として、今尚世界の飢餓に苦しむ子供達の救済と、教育の機会の保証が得られるよう努めて頂きたい。
- ④ 福祉の仕事に携わって20年余年、現在101歳を頭に総勢120名のお年寄りと、今年7月に開設した心身障害者の為の授産施設に通う子供達と共に助け合い、労り合い、励まし合って生甲斐ある明るい生活を送っています。



川村 くに（耳鼻咽喉科医師）

- ① 7月16日
- ② ゴルフ、音楽、旅行
- ③ 各分野の方の講演会等開いて欲しいと思います。年に一度位、見学のための旅行、又美術鑑賞旅行等計画して欲しい。
- ④ 私は、耳鼻咽喉科を開業し、ささやかながら地域医療に貢献してきました。今、高齢化社会の福祉と医療について関心を持っております。何かお役に立てればと思っております。旅行等計画するのが好きです。

小林 隆子（茶道教授）

- ① 10月6日
- ② 諷曲、音楽鑑賞、山歩き
- ③ 世界は一つ、手をつなぎ国際交流にはばたける窓口として、大いに日本女性の良さを、しめして行く実践の場としての活躍を希望しています。
- ④ み佛に守られ、救われ、生かされお念佛の心に慈愛みちて、今日一日悔なく、今一時を大切に、常に奉仕の真心をもって世のため人のために役立つ様、和顔愛語の有意義な感謝の日々を過ごさせて頂くことに生甲斐を感じています。



重森 三果（宝塚音楽学校邦楽講師）

- ① 8月16日
- ② 芸術（美術、音楽、演劇、等）鑑賞
- ③ “正直で信頼できる”という、スーインディアンの言葉からネーミングされたという、国際的な奉仕団体であるゾンタの一員に加えて頂けたことを光栄に思うと共に、ホームクラブの皆様との出逢いから色々学んで行きたい。
- ④ 現在、宝塚音楽学校で邦楽講師をしています。古典芸能の伝統という素晴らしさをふまえて継承していく事と共に、三味線や日本舞踊の技術を使って、平成の人に理解や共感を持ってもらえる作品を創りたいと努力しています。

田中 茂美（大阪市交通局内科医師）

- ① 5月8日
- ② 旅行、映画
- ③ お互いに今まで異なった職種、社会に生きて来た者同士が縁あって当クラブを設立する事となりました。友情を通じて互いの世界を理解し合い支え合って目的を遂す事は他では得られぬ事だと思います。和を大切に楽しい会に！
- ④ 仕事と子育ての慌しさに追われて今まで過ごしてきました。来た道を振り返る余裕は当分無さそうです。誠意に勝る武器無しと感じる此頃です。食い気一筋の自他共に認める迷医です。微々力ですが会に役立つ事あれば幸いです。



田中 淑子（リックパル株役員）



- ① 10月3日
- ② ゴルフ、音楽鑑賞
- ③ 近未来に、私達を取り巻くより良い環境と、人権の尊守、そして奉仕の心“思いやり”で前進してゆく事を、強く希望いたします。
- ④ 何事も、初めは“1”からをモットーに、コツコツとマメに進んで行き、そんな気持を大切に、そして、視野をもっともっと広げて、地域から世界を見詰めて行きたいと思っております。

辻 康子（ボランティア）

- ① 12月1日
- ② 音楽、美術、日本舞踊鑑賞
- ③ 自分達の立場をよくわきまえ、常に相手を思いやる心を忘れずたとえ微力であっても、世界平和実現の為に一步でも近づけるようコミュニケーションをよくはかり、知恵を出し合って活動するクラブにして行きたい。
- ④ 私は明るく人懐っこいと言われる。エンジンが掛かるのにやや時間がかかる時もあるが、一旦掛かると結構乗ってしまうことが多い。色々な人の出会いのあるゾンタで楽しく活発に奉仕活動が出来ればと思っている。



徳光 正子（料亭花外樓経営）



- ① 9月30日
- ② 油絵、旅、茶道
- ③ お互いに生かし合いながら、仲良く素敵な交流ができること。世界的な視野が養われること。地味であっても皆様と共に奉仕することによって少しでも何かのお役にたつこと。
- ④ 職業に似合わず人見知りです。お酒も煙草もカラオケもダメでおもしろ味のない人間ですが、人をかたより見ないこと、物事を余り悲観的に考えない楽天的なところでなんとか救われております。

中塚 淳子（ホテルアルデバラン経営）

- ① 3月23日
- ② 南宋画、箏曲、読書
- ③ どんな事でもどんな小さな事からでも世界の人々の為に役立てるような活動をして行きたい。そういった会になる事を期待します。
- ④ ビジネスホテル、ゴルフ練習場、カプセルホテル、カラオケパブ、レストラン等を経営しております。毎日お客様に喜んでいただけますよう頑張っております。



中野 真実 (染色作家)



- ① 3月9日
- ② ゴルフ, 旅行, 美術鑑賞
- ③ ゾンタクラブの事は, 殆ど知識もなく入会させていたゞきましたが, 少しづつ理解しているところです。有意義で楽しい会に発展するよう, 微力乍らお役に立てればと思っておりますので, どうぞよろしくお願ひ致します。
- ④ 幼い頃満州で過ごしました。近くの湖で火の玉の様な落日の美しさを体験し, これが初めての“色彩”の記憶です。制作しているとその時の色たちが突然画面に現われます。今“タイ”スケッチ旅行の作品にとりこんでいます。

中野 麻里 (株)デイハウス建築設計事務所代表取締役・一級建築士)

- ① 1月31日
- ② スキューバダイビング, ウィンドサーフィン
- ③ 各自の知識や考えを教えたり学んだりする事で視野が広がり啓発される様な場であること, 又, その活動が社会の中にあって私たちらしい動きが出来ること。
- ④ 私は住宅や商業ビル, 店舗の設計をしています。ひとつひとつの作品には私の心と情熱がこめられているので竣工の時は本当に嬉しいです。これからも人にやさしい環境の設計を心がけてゆきたいと思っています。



西 麗子 (関西電力病院眼科部長)



- ① 10月9日
- ② 旅行, ゴルフ, 音楽鑑賞
- ③ 女性の社会的, 経済的地位はまだ低く, 封建的な社会通念が女性の社会的進出を妨げています。私達は手をとりあい, 前進して行きましょう。また国際人としての素養を積み, 微力ながら国際平和に努力したいと思います。
- ④ 鳥取生まれの京都育ち。京都大学医学部を昭和45年に卒業。眼科医。夫, 長男, 次男の4人家族。学位も取り, 仕事を続けて来られたのも主人の母のおかげです。性格は, 何でも一生懸命する努力型。基本的には楽天家。

西村 博子 (大阪YMCA副主幹)

- ① 10月18日
- ② ハイキング, 旅行
- ③ 多くの方々と交流ができる, とてもうれしいです。この女性仲間が, パワーフルにそしてエネルギッシュに, さらに世界中の人々と交流を深め, 活動していくことができますように。
- ④ 四季のうつりかわりを自然の中で感じるなど景色のよい田舎にすんでいます。おかげで通勤は1時半もかかりますが, 今ところ, 健康にも恵まれ仕事もよくばっています。いろんな方とお話しすることも好きです。



幡山 玲子 (京都大学法学部法理学研究室研究補助員)



- ① 6月8日
- ② 茶道, 華道, 旅行, 美術鑑賞
- ③ 小さな殻に閉じこもっていた私ですが, ゾンタに入会させていただい急に世界が広くなったような気がします。多職種の皆様から多くのことを教えていただき, 学ばせていただいて, 人間性を磨いてゆきたいと存じます。
- ④ 生まれも育ちも京の片田舎, 小栗栖村からまだ一度も出たことなし。大阪は私にとってまるで東京のよう。毎回小旅行を楽しんでいます。やっとモラトリアムの時が終わり, これからが私の青春時代と思っています。

### 久岡真佐代（弁護士）

- ① 9月13日
- ② 水泳（下手です），読書
- ③ 皆様、時間のやりくりに苦心されていると思いますので、できるだけ無理をしないで、楽しく続けられたらと思います。そして、種類の違う仕事を通じて、リフレッシュしたいと思っています。
- ④ 福岡、東京を経て、昭和57年から大阪です。夫、小3と小2の息子2人、私の母の5人家族です。只多忙の中に時が流れていく生活を改め、仕事と体重の減量に励みたいと思っています。



### 久武真由美（華道〔感覚花〕家元）



- ① 11月5日
- ② 旅行、食べる事
- ③ 私の心情である、花・心・真・身・華・のような気持ちで、ゾンタの皆さんとともに歩めればうれしく思います。
- ④ スロー、木偶の坊、太め、ガンコ、良い所なしの久武ですが、お人好しだけが救いです、ご迷惑をかけないようにと思いつつ。よろしく。

### 広石 恭子（精神神経科医師）

- ① 7月18日
- ② 旅行、ダイビング、料理
- ③ 国際都市大阪の益々の発展を望んでおります。一歩を踏み出さないと、何事も始まりませんもの。
- ④ まだまだ新米の精神科医です。何かとストレスにさらされる状況の多い昨今、精神科の敷居も低くなりました。柔軟に、自然体で生きてゆきたいものです。



### 堀川 緑（声学家）



- ① 12月7日
- ② 染色
- ③ すばらしいゾンタクラブになりますよう心より御祈り申し上げます。
- ④ 声楽家（ソプラノ）。昭和56年桐朋学園大卒業。在学中ヴェルディ音楽院、モーツアルテウム音楽院留学。萩谷納、M、カルボーネ、G、シミオナート各氏に師事。平成2年マンフレドーニア国際コンクール特別賞受賞。

### 丸山 優子（眼科医師）

- ① 5月26日
- ② ゴルフ、旅行
- ③ 自分の職業に基づいた奉仕活動を行い、会員同志の親睦を深め、他の分野の専門職をもった人達との交流により自己の研鑽につとめる事。
- ④ 私は高槻市で眼科を開業し、4人の男の子を育て、少し自分の時間に余裕がもてる様になったので、少しでも人のお役にたちたいと考えております。今後、仲良くして下さい。



宮本 典子（大学教授・生物学）



- ① 5月30日
- ② 音楽
- ③ 自分の問題としても周囲でも女性差別や男社会は厳然として存在し、女性の権利や母性保護の問題には大きな関心を持っています。この関心をクラブ活動の中で生かし、社会のために仕事以外でも役に立ちたいと思っています。
- ④ 大学院在学中に結婚、一男一女がいます。息子は東京で就職、娘は近く結婚予定で少し寂しくなります。これからは片道2時間半かけて通勤している和歌山大での教育研究に専念し、又夫との時間も大切にしたいと思います。

村山 啓子（東光院萩の寺役員）

- ① 6月12日
- ② 茶道、スキー、テニス
- ③ ヒンズー教では人生を学業期・家住期・林住期・旅行期の四つに分けるそうです。大した力も持ち合わせておりませんが、仕事と家庭をほぼ築き上げることから解放された今、会員の方達といくらかでも力を合わせて社会的国際的に役立たせて戴きたく思っております。
- ④ 活躍家のゾンシャンのお仲間に入れて戴きましたこと光栄に思っています。堅実で大人しい性格ですが、燃焼しやすい面を持ち合わせています。どうぞ焚き付けて下さるようよろしく。

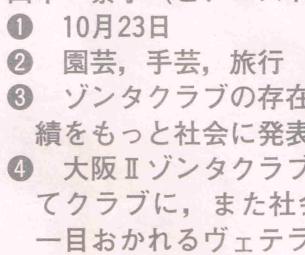


安井佳恵子（ボランティア通訳）



- ① 8月31日
- ② ゴルフ（下手の横好き）、旅行、読書（スパイ、サスペンス）
- ③ 各分野で御活躍のメンバーの方達と機会ある毎に親しくなれる様努力し、知識を吸収して自身を向上させ、ZONTA CLUB の活動に役立てたいと思っております。
- ④ 他人様に自信を持ってPR出来る事と言えば、好奇心が旺盛なこと位でしょうか？

山本 景子（ピアニスト）



- ① 10月23日
- ② 園芸、手芸、旅行
- ③ ゾンタクラブの存在を広範囲に知らしめて、ゾンタクラブの活動、功績をもっと社会に発表して、一層の注目を集めたい。
- ④ 大阪Ⅱゾンタクラブの中で一番頼りないのが私です。でも音楽を通じてクラブに、また社会に貢献したいと思っております。20年後には、一目おかれるヴェテランのゾンシャンになります様、がんばります。



吉川 陽子（日本料理店新明石経営）



- ① 2月2日
- ② 旅行、読書
- ③ 会員相互の理解と親睦を深め、地道に社会のお役に立てればと思います。
- ④ 何といって特技はないのですが、ここという時のパワーはあるようです。現在、お店のこと、ピアノの教師、PTAと忙しい日々を過ごしております。

国際ゾンタ26地区の地区大会が、1993年11月14日から17日までの四日間、ソウル市内のロッテホテルで開催された。「諸問題に直面する21世紀女性」という大会テーマのもと、日本からの156名の参加を含め台湾、韓国を合わせて総勢417名の出席を得て、和やかな雰囲気の中、活発かつ密度の高い数々の会合が繰り広げられた。

開会式はクウォン政務大臣（女性）、リー国会議長、キム韓国女性団体協議会会長（ゾンシャン）等を迎える。ゾンタ側はバル・サラ国際代表、リーガバナー、佐藤副ガバナー、各エリアディレクター等列席のもとゾンタソングを合唱、続いて各クラブ紹介が始まった。

各来賓挨拶の後、クウォン政務大臣は、21世紀の女性が前進し続ける為に女性の自己反省と一層の努力が必要で、男女共に平等に尊敬される社会の為に女性は文化的基盤を築くことに力を注ぐべきであるという趣旨の基調講演を行った。色鮮やかなチマチョゴリ、シックなチャイナドレス、そして着物を着た26地区のゾンシャンが国際色を盛り上げる中、韓国の

踊りで開会式が締めくくられ、引き続き華やかな雰囲気の晩餐会が持たれた。

翌日「21世紀の管理職及び専門職の女性」「環境保護及び維持可能な開発に於る女性の役割」、「キャリアと家庭管理」という3つのテーマで分科研修会が行われた。各テーマ各エリアより一人ずつスピーカーが出て、自分の経験と立場からそれぞれスピーチが行われ、聴衆も熱心に聞き入り、時間の経つのも忘れる程であった。

その他この2年間に亡くなられたゾンシャンを追悼するメモリアル・サービスや、ゾンシャンがモデルとなって韓国のデザイナー・ノラ・ノーさんのファッショントークがあった。毎日時間に追われながらの忙しい4日間であったが、26地区やゾンタの組織、活動な

どよく分かり、とても良い勉強となった。立派な諸先輩方の活躍を目の当たりにして、私も早く一人前のゾンシャンとして活動しなければと身の引き締まる思いであった。

（レポーター 辻 康子）



## ソウル地区大会レポート



1993年9月2日 第1回例会(総会)が、例会会場ロイヤルホテル東館ボーリバージュに於て開催された。第1回オリエンテーションから3ヶ月、本部より認証も頂き、希望に胸ふくらませ記念撮影。